

平成30年度在宅医療関連施策の実施状況について

(1) 広域型在宅医療連携拠点運営支援事業（予算額：18,628千円）

【事業概要】

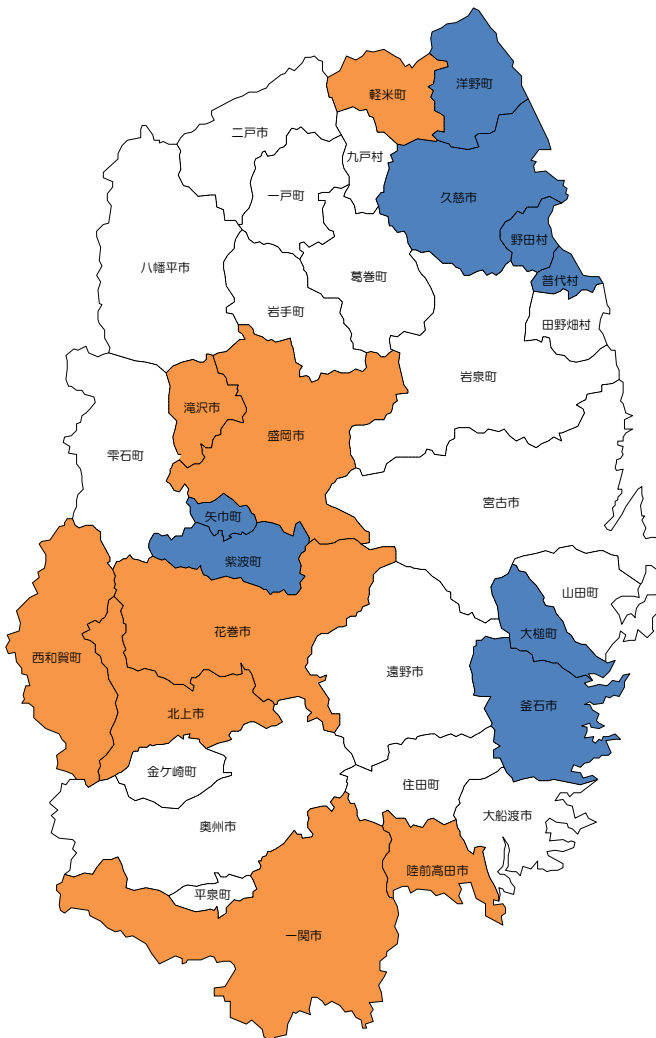
広域による在宅医療提供体制整備を目的として、複数の市町村を事業実施区域とする在宅医療連携拠点を設置し、その連携・調整を担う者（医療職又は業務経験者等）を配置した場合に、その運営費を補助するもの。

実施主体：市町村、NPO等

補助の概要：複数の市町村で構成する1事業区域あたり4,657千円

【事業の実績（予定含む）】

- 盛岡北部広域行政組合が本事業の活用により、広域の在宅医療連携拠点の設置に向けて調整を実施している。
- 宮古圏域においても昨年度に引き続き調整を実施中であること。



広域型	名称	事業区域	運営主体	開始年度
	在宅医療連携拠点 チームもりおか	盛岡市	(医) 葵会	H23
○	在宅医療連携拠点 チームかまいし	釜石市、大槌町	釜石市	H24
	陸前高田市 在宅医療介護連携センター	陸前高田市	陸前高田市	H26
	在宅ボックス滝沢	滝沢市	(医) ゆとりが丘クリニック	H26
	一関市医療と介護 の連携連絡会	一関市	一関市	H25
	北上市在宅医療 介護連携支援センター	北上市	(社福) 恩賜財団済生会	H27
	西和賀町在宅医療 介護連携推進協議会	西和賀町	西和賀町	H27
	軽米町健康福祉課	軽米町	軽米町	H27
○	北三陸塾	久慈市、洋野町、野田村、普代村	NPO法人北三陸塾	H27
○	紫波郡地域包括 ケア支援センター	紫波町、矢巾町	(一社) 紫波郡医師会	H28
	はなまき在宅医療介護連携 拠点	花巻市	花巻市	H30

(2) 在宅医療人材育成研修（予算額：医療従事者：7,149千円・介護関係者：1,555千円）

【事業概要】

医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、介護支援専門員等の在宅医療を担う各職種について、地域や各職種の実情に合わせた研修を実施するもの。

【事業の実績（予定含む）】

対象者	事業委託先
医師向け	8郡市医師会で実施予定 (盛岡市、紫波郡、西北、北上、一関市、二戸、久慈、気仙)
歯科医師向け	県歯科医師会
薬剤師向け	県薬剤師会
訪問看護師向け	県訪問看護ステーション協議会
介護支援専門員向け	県介護支援専門員協会
介護施設向け（新規）	(※調整中)
ACP研修（新規）	県医師会（※調整中）
小児在宅医療研修（新規）	県医師会（※調整中）

(3) 在宅医療人材育成研修（在宅医療等に関する地域住民向け普及啓発：311千円）

【事業概要】

県訪問看護ステーション協議会に委託し、人生の最終段階における意思決定支援等について地域住民を対象とした市民公開講座を開催するもの。

【事業の実績】

盛岡会場、一関会場、大船渡会場の3か所において研修を実施。

平成30年度在宅医療人材育成に関する地域住民向け普及啓発研修

市民公開講座

人生の最終段階を
いっしょに考えてみませんか

も、そして大切な
いっしょの大事な選択のヒントがあるかもしれません

原内3会場
開催 参加無料

【講師】 岩手保健医療大学学長 清水 哲郎先生

【時間】 13:30～16:30 (受付開始 13:00～)

<第1部> 13:30～14:50 市民公開講座(一般・専門職)
<第2部> 15:00～16:30 グループワーク(専門職のみ)

【大船渡】 平成30年 8月18日(土)
大船渡カメリアホール (大船渡市船町字内ノ森4-2 森0192-26-2990)

【盛岡】 平成30年 8月25日(土)
岩手保健医療大学 (盛岡市盛岡野崎通1丁目9番20号 森0193-843-2280)

【一関】 平成30年 10月 6日(土)
ヒロノ福祉パーク 江刺総合コミュニティーセンター
(奥州市江刺町江刺福祉センター下巻田190-1 森0197-35-6(2)(代))

お問合せ・申込 訪問看護ステーションメディアア
☎0193-63-5217 FAX0193-65-8771

主催 岩手県、一般社団法人岩手県訪問看護ステーション協議会
協賛 岩手県医師会、岩手県薬剤師会、岩手県訪問看護協会、岩手県歯科医師会、岩手県歯科医師会、岩手県理学療法士会、岩手県作業療法士会、岩手県介護支援専門員協会、岩手県ホーヘルガー協議会、岩手県作業療法士会

(4) 市町村職員等在宅医療・介護連携研修（予算額：1,244千円）

【事業概要】

県医師会に委託し、下記の研修を実施。

- ①基礎研修：在宅医療・介護連携に携わる初任者等を対象として、在宅医療の基礎的な知識の習得及び地域の実情を把握することを目的とした研修。
- ②実務者研修：在宅医療・介護連携に携わる実務者を対象として、在宅医療・介護連携を進めていくための参考となるような取組事例の紹介等を行う。

【事業の実績（予定含む）】

① 基礎研修

県内3地域で開催することとし、各地域で実践している専門職に講師を依頼。

会場	宮古市	久慈市	一関市
日時	10月17日（水） 14：00～17：00	10月23日（火） 14：00～17：00	10月24日（水） 14：00～17：00
会場	陸中ビル3階 大ホール	久慈合同庁舎1階 健康増進室	一関保健センター 1階会議室
医師	豊島 秀浩 氏 （豊島医院）	中村 晴彦 氏 （洋野町国保大野診療所）	谷藤 正人 氏 （谷藤内科医院）
歯科医師	昆 亜紀夫 氏 （宮古歯科医師会 昆デンタルクリニック）	小林 直人 氏 （久慈歯科医師会 こばやし歯科クリニック）	久保田 文吾 氏 （一関歯科医師会 久保田歯科医院）
薬剤師	湊谷 寿邦 氏 （宮古薬剤師会 あさひ調剤薬局）	下畑 直美 氏 （久慈薬剤師会 ホソタ薬局）	梅森 康裕 氏 （一関薬剤師会 千厩調剤薬局）
退院支援 担当者	湯澤 克 氏 （県立宮古病院）	朽木 美由紀 氏 （県立久慈病院）	鈴木 礼子 氏 （県立磐井病院）
訪問 看護師	斉藤 裕基 氏 （あゆみ訪問看護 ステーション）	大沢 サトミ 氏 （リハビリタウンくじ 訪問看護ステーション）	鈴木 美和子 氏 （県看護協会立東山 訪問看護ステーション）
救急 救命士	盛合 和也 氏 （宮古地区広域 行政組合消防本部）	瀧澤 一史 氏 （久慈広域連合 消防本部）	千葉 一弘 氏 （一関市消防本部）

② 実務者研修

平成31年1月下旬頃の実施に向けて調整中。

講師は厚生労働省老健局及び県内市町村4箇所程度を想定。

(5) 在宅医療体制支援事業（予算額：16,866千円）

【事業の概要】

県医師会が実施する「在宅医療に取り組む医師への支援」事業等の取組に対し支援を行うもの。

【事業の実績（予定含む）】

- 郡市医師会が実施する在宅医療人材育成研修等の企画支援
- 市町村職員等在宅医療介護連携研修、ACP研修等の県委託研修の実施
- 胆江圏域の「在宅医療に取り組む医師への支援」モデル事業の実施調整
⇒ 希望する診療所があったことから支援に向けて調整中。

(6) 在宅医療介護連携圏域会議事業 (1,431 千円)

【事業の概要】

各保健所で、医療と介護の連携体制に関与していくことを目的とし、各地域における在宅医療に関する取組を、在宅医療連携拠点・市町村・医療従事者等の団体に委託して実施するもの。

【事業実績】

5 保健所（県央、中部、釜石、宮古、二戸）で広域の多職種連携等に関する会議や研修を実施。

(7) 新人等訪問看護師育成プログラム作成事業 (1,345 千円)

【事業の概要】

新人等の訪問看護師を雇用し、体系的に育成するためのプログラムの作成等を行い、訪問看護師の確保対策の前段階として、訪問看護ステーションの人材育成の環境整備を進めようとするもの。
(看護協会への委託事業)

【事業の実績（予定含む）】

- 平成 30 年 6 月に検討委員会及びワーキンググループを立ち上げ、本年度内のプログラム取りまとめを目指し、月 1 回程度のペースで検討を実施（看護協会及び県の共同事務局）。
- 構成員は下記のとおり。

検討委員会	委員名
岩手県立大学看護学部 地域看護学 教授	工藤 朋子 ※委員長
岩手医科大学看護学部地域包括 ケア講座 地域看護学 教授	野村 陽子
看護学校教員協議会 (県立二戸高等看護学院 副学院長)	岡田 千枝
岩手県訪問看護 S T 協議会 会長	関 りゅう子
岩手県看護協会 会長	及川 吏智子
岩手県医療局 看護指導監	高橋 弥栄子
岩手県医療政策室 医療政策担当課長	佐藤 直樹

ワーキンググループ	委員名
岩手県立大学看護学部 地域看護学 助教	高岩 奈津美
岩手医科大学看護学部地域包括 ケア講座地域看護学 助手	館向 真紀
看護学校教員協議会 (花巻高等看護専門学校)	佐藤 佳子
岩手県訪問看護 S T 協議会 (訪問看護 S T メディケア)	ガルシア小織 ※部会長
岩手県訪問看護 S T 協議会 (訪問看護 S T ありがとう)	高橋 栄子
岩手県看護協会立 訪問看護ステーション	三浦 和枝

- 岩手医大、県看護協会、県訪問看護ステーション協議会、県の連携により県内の訪問看護ステーションの実態調査を実施（集計中）。

(8) その他活動等

- 国の実施する研修（小児在宅医療、患者の意向を尊重した意思決定、訪問看護）について、関係団体と連携して受講者の推薦及び派遣を実施。
- 二戸圏域の退院調整支援体制の構築に向けて、管内市町村やカシオペア地域医療福祉連携研究会と意見交換を実施。